

ハッピネス・ヒル ワンコインコンサート

入場料はワンコイン
お気軽なチケットレス



ランチタイムを楽しく豊かに

普段着で、誰もが知っているあの名曲とゲストの楽しいおしゃべりで過ごす、ランチタイム前に気軽に楽しむ1時間

Vol. 37 2017 10/4 水

マリンバDuoによる
打音の躍動



生命の躍動や喜びが
打音を通して心に降り注ぐ

Vol. 38 2017 11/9 木

抒情豊かで伸びやかな
テノールの美声



その伸びやかな歌声で
聴くものすべてを魅了する



Vol. 39 2017 12/8 金

幅広い音色を奏でる
トロンボーンの魅力



ドイツを拠点に活躍する
若き秀才が奏でるトロンボーンの魅力



©Takuyuki Saito

出演
はま 濱 まゆみ (マリンバ)
かね まる ひろし
金丸 寛 (マリンバ)

曲目
W.ロッゲンカンブ：アフリカン・ブルース
リムスキー=コルサコフ (arr. M.レス)：熊蜂の飛行
L.アンダーソン：アンダーソンメドレー 他
※曲目は変更の可能性があります。予めご了承下さい。

出演
なか い りょう いち
中井 亮一 (テノール)
ひで ひら ゆう じ
秀平 雄二 (ピアノ)

曲目
G.ヴェルディ：歌劇「リゴレット」より「女心の歌」
E.De.クルティス：帰れソレントへ
中田 喜直：ちいさい秋みつけた 他
※曲目は変更の可能性があります。予めご了承下さい。

出演
しみず ま ゆみ
清水 真弓 (トロンボーン)
すえ なが ただし
末永 匡 (ピアノ)

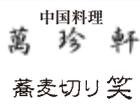
曲目
R.シューマン：幻想小曲集
G.B.ベルゴレーシ：シンフォニア
C.サン=サーンス：カヴァティーナ 他
※曲目は変更の可能性があります。予めご了承下さい。

開場●11:00 開演●11:30 全席自由 入場料●500円 [チケットレスのため、当日会場入口でお支払いください]

幸田町民会館 つばきホール

※未就学のお子様の入場はご遠慮ください。 ※車イス席ございます。(車イス席は先着4席となります)
※満席の場合、入場をお断りさせていただきますので、ご了承ください。
※託児あります。(2歳～就学前まで、お子様一人につき500円)事前予約が必要です。
各公演2週間前までに幸田町文化振興協会へお申込みください。(定員5名/先着順)
※あとからいらっしゃるお客様分のお支払いや、お席の確保はご遠慮ください。

主催●お問合せ●幸田町文化振興協会 TEL.0564-63-1111 協力●幸田町商工会



(順不同)

限定
400席

Vol.
37



浜 まゆみ ● マリンバ
Mayumi Nami

桐朋学園大学音楽学部演奏学科打楽器科マリンバ専攻を首席で卒業。同大学研究科修了後、アメリカミシガン大学打楽器科大学院留学。1999年、第2回世界マリンバコンクール第2位。

東京交響楽団との共演、NHK、NHK教育テレビ、Percussive Arts Society(国際打楽器芸術協会) コンベンションにおいてThe New Music/Research Day "Time for Marimba"にて招聘演奏パネリストとして出席。世界マリンバフェスティバル(大阪)、The Art of Migration、TUTTI New Music Festival 等、国内外の数々のフェスティバルにて招聘演奏を行う。また演奏活動の傍らで、カリフォルニア大学デイヴィス校(アメリカ)、ミシガン大学(アメリカ)、チアパス州立芸術科学大学(メキシコ)、国立高雄師範大学(台湾)、東海大学(台湾)など各国の大学等にてマスタークラスを行っている。「第1回ラテンアメリカマリンバコンクール〜安倍圭子先生を招いて〜」では審査委員を務め、日墨交流演奏会において演奏(メキシコ)。ユニバーサル・マリンバ・フェスティバル(ベルギー)、台北国際パーカッションコンベンション(台湾)、第6回世界マリンバコンクール・シュトゥットガルト2012(ドイツ)にマリンバアンサンブルジャパン(MEJ)のメンバーとして出演。(一財)地域創造の登録アーティストとして全国各地にてアウトリーチやコンサートを行っている。

ソノCD "Soundscapes" は「浜まゆみは並外れたマリンバ奏者である。完璧な技術と洗練された表現力とともに、ダイナミックと音色をコントロールする非凡な才能を持ち合わせている。—American Record Guide—「私は幾枚かのマリンバアーティストによる素晴らしい作品を聴いたことがあるが、浜の作品はその中のトップであり、彼女の正確かつ表現の精神性は同様に驚異的である。—Percussive Notes—」等、各誌で高い評価を受けている。2010年、マリンバ・デュオCD「The Breath of the Tree」をリリース。

マリンバを安倍圭子、Michael Udow、打楽器を佐野恭一、Michael Gouldの各氏に師事。

オフィシャルサイト ● <http://www.h-mayumi.com>



金丸 寛 ● マリンバ
Hiroshi Kanemaru

桐朋学園大学音楽学部演奏学科打楽器科マリンバ専攻卒業。

これまでマリンバアンサンブル「CADENDIA」、また「Marimba Ensemble Japan」のメンバーとして、マリンバの先駆者である安倍圭子氏と世界各地のコンサート、音楽祭等にて共演。

2009年に大熊理津子氏とマリンバデュオ「Gold'n Bear」を結成のち、2011年4月にはCD「Gold'n Bear」をリリース、各方面より好評を得ている。

マリンバ・打楽器奏者としてソロ、デュオ、室内楽、管弦楽など国内外にて幅広く活動している。

Vol.
38



中井 亮一 ● テノール
Ryoichi Nakai

山口県出身。名古屋芸術大学音楽学部声楽科を首席で卒業、同大学院修了。NPO法人イエロー・エンジェルの奨学生として05年よりイタリアに留学し、スカラ座音楽院オペラ研修所合唱団員養成コースを修了。この間、スカラ座公演「コジ・ファン・トゥッテ」に合唱として出演した他、「椿姫」「結婚手形」「ドン・パスカール」「道化師」等のオペラや、「06年ヴェネツィア国際音楽祭」「ロッシーニ・ガラ・コンサート」等のコンサートに出演。07年にはロッシーニ・オペラ・フェスティバル「ランスへの旅」に出演し、L'Opera誌、朝日新聞、音楽の友誌等で好評を得た。

藤原歌劇団には10年「タンクレーディ」に客演後、推薦入団。「夢遊病の女」「ファルスタッフ」「ランスへの旅」「セビリヤの理髪師」で好評を博し、新国立劇場、東京文化会館、日生劇場、愛知県芸術劇場をはじめ全国各地で多数のオペラに出演。13年には兵庫芸文での佐渡裕プロデュースオペラ「セビリヤの理髪師」で伯爵役を好演した。17年度は日本オペラ振興会(藤原歌劇団/日本オペラ協会)主催公演全6作品の内、3作品で主役級テノールを務める。また「第九」「メサイア」などの合唱曲のソリストとしても20作品以上出演し、Nコン審査員や男声合唱団の指導など合唱分野でも活躍。さらに学校巡回オペラ公演及びアウトリーチ、病院や高齢者施設等への慰問演奏会など活動の場を広げている。17年12月に大阪いずみホールで「愛の妙薬」(ネモローノ役)、18年2月には新宿区民センターで「夕鶴」(与ひょう役)に出演予定。

桜美林大学声楽講師。名古屋二期会研修所講師。(財)地域創造おんかつ事業登録アーティスト。藤原歌劇団団員。日本オペラ協会会員。

オフィシャルサイト ● <http://www.tenore-nakai.net/>



秀平 雄二 ● ピアノ
Yuji Kichira

名古屋芸術大学卒業。同大学院首席修了。修了時に理事長賞受賞。同窓会よりGolden Prize受賞。日本クラシック音楽コンクール第1位及びグランプリ。日本ピアノ教育連盟主催オーディションにおいて萩原和子賞受賞。他多数のコンクールで最高位。クオリア音楽大賞、岐阜県知事賞受賞。古谷誠一/角田鋼亮/レオン・スワロフスキー指揮セントラル愛知交響楽団、高谷光信指揮ウクライナ・チェルニーゴフフィルハーモニー交響楽団とピアノ協奏曲を共演。読売中部新人演奏会、岐阜国際音楽祭、三重クラシック音楽祭、東日本大震災復興支援コンサートなど多数の演奏会に出演。中沖玲子氏に師事。現在名古屋芸術大学実技補助員。

Vol.
39



清水 真弓 ● トロンボーン
Mayumi Shimizu

©Takuyuki Saito

2012年秋より現在、南西ドイツ放送交響楽団(シュトゥットガルト、フライブルク)首席トロンボーン奏者。

神奈川県出身。10歳よりトロンボーンを始める。慶應義塾大学理工学部物理情報工学科卒業後、フライブルク音楽大学(ドイツ)、ベルン芸術大学(スイス)にてプラニミール・スローカーに師事。在学時にベルリン・フィルハーモニー管弦楽団「カラヤン・アカデミー」に所属、首席奏者クリストハルト・ゲスリングに師事。09年オーストリア、リンツ・ブルックナー管弦楽団に首席トロンボーン奏者として就任、12年より現職。トロンボーン独奏では、グダニスク国際金管楽器コンクールにて第1位受賞をはじめ、数々の国内外コンクールで受賞。数々のソロサイタルを行い、好評を得る。さらにレパートリーを広げるべく、14年よりパーゼル・スコラ・カントルムにて、古楽・サクソバットをシャルルトゥートに師事、16年修士課程修了。同時に作曲家との新作委嘱、初演など、現代曲にも積極的に取り組む。室内楽活動としては、スローカー・トロンボーン四重奏団メンバーとして活動するほか、14年に8人のトロンボーン奏者による「スライド・ジャパン」を結成。オーケストラ活動としてはこれまで、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、サイトウ・キネン・オーケストラ、バハ・コレギウム・ジャパンなどで演奏。また、宮城県名取市文化会館では「清水真弓とヨーロッパの音楽家たち」シリーズをプロデュースするなど、演奏会だけでなくトロンボーンと音楽を通じて地域交流、様々なアプローチでの教育活動なども行う。

15年にはファースト・ソノアルバム「ファンタジー」をリリース。朝日新聞特選盤、レコード芸術特選盤、クラシックCDアワード2015第1位、CDショップ大賞を受賞と、トロンボーンCDとしては異例の4冠を達成。16年にはセカンドアルバム「トリロジー」をリリース。

オフィシャルサイト ● <http://www.mayumi-shimizu.com>



末永 匡 ● ピアノ
Tadashi Suenaga

桐朋学園音楽大学、ベルリン芸術大学、フライブルグ音楽大学、モーツァルト音楽院で研鑽を積む。2006年ドイツ演奏家国家資格取得。2009年東京文化会館でのリサイタルデビューを皮切りにその実力が認められ、今日まで様々な音楽祭やコンサートに招かれている。ヨーロッパ、中東、アジアでの国際的な演奏活動、国内外のオーケストラ、また著名な音楽家からも信頼を得ており幾度と共演を重ねている。所属事務所ミロンコンサート協会。デビューアルバム「Intermezzo」がレコード芸術にて準特選に選出。中島和彦、G.ミシヨリー、H.ライグラー、D.クラウス、E.アンドレアスの各氏に師事。

オフィシャルブログ ● <http://tdsuenaga.blogspot.jp/>

Happiness Hill One Coin Concert